

1 しながわSDGs共創推進プラットフォーム

(1) 目的

SDGsの達成に向けた取組みの推進および地域課題や行政課題の解決に向け、多様なステークホルダー間の相互交流や情報共有を通じ、自律的取組みを促進する。

(2) 概要

地域課題や行政課題の共有および課題解決に向けた意見交換や、プラットフォーム会員企業・団体等の相互交流、情報共有に資する事業を実施する。

(3) 令和7年度実績

- ・会員数 21企業・団体 ・交流会 2回
- ・しながわSDGs共創推進プラットフォーム専門部会（環境）4回 ※環境課で実施



▲区からの課題発信ピッチ



▲交流・名刺交換会

第1回交流会

日時 : 令和7年9月4日(木) 17時~19時

会場 : 大崎ブライトコアホール

参加者数: 45企業・団体等 69人

- ・しながわシティラボ実証事例紹介 (TreeLab合同会社×環境課)
- ・区からの課題発信ピッチ (公園課・文化観光戦略課・子ども育成課)
- ・交流会参加企業・団体による1分ピッチ

第2回交流会

日時 : 令和8年2月9日(月) 17時~19時

会場 : CITY HALL & GALLERY GOTANDA

参加者数: 54企業・団体等 94人

- ・しながわシティラボ実証事例紹介 (株式会社デジラボホールディングス×高齢者地域支援課)
- ・区からの課題発信ピッチ (都市計画課)
- ・交流会参加企業・団体による1分ピッチ
- ・専門部会(環境)の取組み紹介
- ・ウェルビーイング・SDGs推進ファンドを活用した事業紹介

2 しながわシティラボ

(1) 目的

区と企業・団体・大学等との連携を強化し、新たなサービスの創出にトライアルすることで社会課題の解決を目指す。

(2) 概要

品川区をフィールドに社会実装を目指す民間提案を募集し、社会課題の解決に資する技術やノウハウ、アイデア等の提案を随時受け付け、区の各部署との調整・マッチングを行う。

(3) 提案種別

◆課題解決型

区の各部署が抱える課題を専用ホームページで発信し、課題解決策を募集

◆実証実験提案型

テーマを限定せず、区をフィールドとした社会課題解決に資する提案を募集

(4) 令和7年度実績 <別紙>

- ・提案事業数 30件 (課題解決型12件 実証実験提案型18件)
- ・実証実験実施事業数 10件 (課題解決型4件 実証実験提案型6件)



▲しながわシティラボ専用HP

＜別紙＞しながわシティラボ 実証事業

◆課題解決型

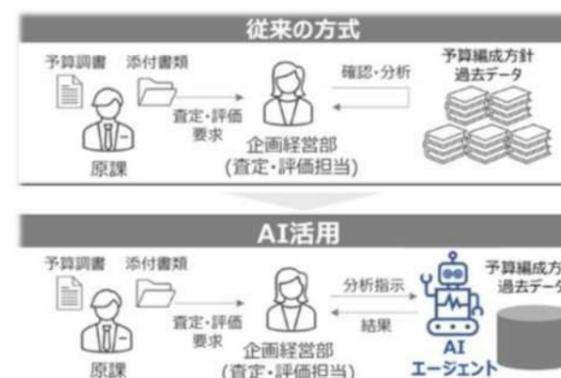
No	事業名	事業者名	所管課	解決を目指す社会課題	実証期間	実証フィールド	概要
1	中小規模建物への脱炭素化サービスの普及による地域社会のゼロカーボン化の促進に関する実証実験	TreeLab 合同会社	環境課	中小企業における脱炭素化の推進	令和7年6月～令和8年9月	・品川区立八潮学園 ・品川区立八潮子育て支援施設 (IKUMOやしお)	業務用エアコンの使用電力の8割以上を占める室外機に焦点を当て、室外機に外付けした制御端末で室外機へのインプット電力量を制御させ、省エネによる電気料金の削減効果を図る。
2	中小企業向け「AI電気相談所」設立による再エネ導入・脱炭素経営促進プロジェクト ※ウェルビーイング・SDGs 推進ファンド選定事業	(株)タンソーマンGX	環境課	中小企業における脱炭素化の推進	令和7年11月～令和8年2月	・品川産業支援交流施設 (SHIP) ・中小企業センター ・Webページ (事業者作成)	電気明細を入力するだけで、AIが企業の状況に応じた再生可能エネルギーの導入可否、省エネ設備の候補、活用可能な補助金制度を提示する診断アプリにより、脱炭素に向けた具体的な行動につなげられるよう支援する。
3	生成AIを活用した予算編成・行政評価実施の実証実験	(株)WiseVine	デジタル推進課	生成AI活用による行政業務自動化の実証実験	令和8年2月～令和8年9月	・予算査定 (財政課) ・行政評価 (企画課)	政策立案・予算編成・事業評価に特化したAI機能を活用した予算査定・行政評価の実証を行う。
4	生成AIを活用した電話の実証実験	(株)SHIFT	デジタル推進課	生成AI活用による行政業務自動化の実証実験	令和8年2月～令和8年9月	・住民異動問合せ (戸籍住民課)	区民からの電話問合せの効率化・サービス向上を目的に、AIを活用した「自動応答型のコンタクトセンターサービス」の実証を、戸籍住民課における異動問合せ対応について行う。



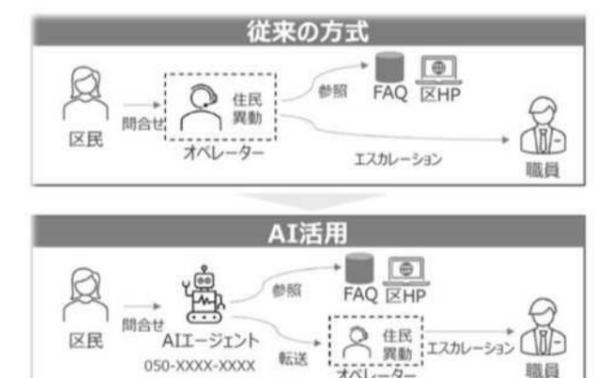
▲No.1
八潮学園エアコン室外機



▲No.2
「AI電気相談所」イメージ



▲No.3
AIを活用した予算査定・行政評価イメージ



▲No.4
AIを活用した「自動応答型のコンタクトセンターサービス」イメージ

◆実証実験提案型

No	事業名	事業者名	所管課	解決を目指す社会課題	実証期間	実証フィールド	概要
1	紙コップ等のリサイクルによるごみの減量化およびリサイクル促進に関する実証実験	東洋製罐グループホールディングス(株)ほか1社	品川区清掃事務所	リニアエコノミーからサーキュラーエコノミーへの転換によるゼロカーボン化の促進	令和7年7月～令和8年6月	<ul style="list-style-type: none"> 避暑シェルター(地域センター) しながわシティラン給水所 東洋製罐グループオフィス 	使用済み紙コップを洗浄・回収し、再生原料化による水平リサイクルや多様な再製品化を行い、ごみ削減と資源循環の仕組みづくりを進める。
2	避暑シェルターにおける熱中症対策の効果測定および実証実験	東京サラヤ(株)	総務課	区民の熱中症予防・対策	令和7年8月	<ul style="list-style-type: none"> 避暑シェルター(品川区役所本庁舎、品川保健センター) 	提案事業者が製造・販売する冷感ボディシートを設置するとともに熱中症対策に関するアンケートを設置し、避暑シェルターにおける熱中症対策の効果および冷感ボディシートの熱中症対策への効果を測定する。
3	循環型都市農業を通じた地域交流プロジェクト	ランドブレイン(株)	地域活動課	都市のあらゆる場所で実現可能な、都市型菜園による新たな農業及び多世代交流の実現	令和7年9月～令和9年3月	<ul style="list-style-type: none"> こみゆにていぷらざ八潮 	「微生物を活用した垂直水耕栽培施設」を設置し、最先端テクノロジーを活用した循環型都市農業の実証実験を実施するとともに、植物の管理・収穫を通じた地域交流の場を創出する。
4	「フレイルAI計測サービス“AILE”」に関する実証実験	(株)デジラボホールディングス	高齢者地域支援課	シニアのQOL・幸福度を上げるとともに、家族の介護負担や社会福祉負担の最小化	令和7年10月～令和8年3月	<ul style="list-style-type: none"> 東品川在宅サービスセンター(社会福祉法人福栄会) 	介護予防事業「身近でトレーニング」参加者を対象に、歩行動画のAI解析により、フレイル診断を実施し、診断結果から高齢者の運動習慣等の行動変容を促し、セルフケアの機運を醸成する。
5	こども素材センター～未来用資源を活かす地域循環型プレイラボ～	(株)えんのした	地域活動課	地域の未来用資源(廃材等)を活かした循環型共創の仕組み構築	令和7年10月～令和9年3月	<ul style="list-style-type: none"> こみゆにていぷらざ八潮 	企業や工場から発生する廃材・有価材・自然素材を収集・選定し、就学前教育施設等へ提供する「こども素材センター」を設置する。
6	ジョブトランジット(LINEからの申込みによる教育・就労支援の取組み)の周知による実証実験	(株)CLACK	子ども家庭支援センター	子育てと仕事の両立に悩むシングルマザーの就労機会の確保	令和8年2月～令和8年3月	<ul style="list-style-type: none"> 子ども支援関係ツール(しながわこどもほけっと、品川きずなレター) 関係窓口(子ども家庭支援センター、子育て応援課、暮らし・しごと応援センター、品川区就業支援センター) 	シングルマザーを対象としたLINEからの申込みによる教育・就労支援事業について、周知を図り、ニーズの把握を行う。